

ケアホーム上田 通所リハビリ 2月号



やりたいことがあるのに転んでできない。どうしたらいい？と困っていたご利用者様

症例：76歳女性 要介護3 独り暮らし

屋外で転倒し右恥骨骨折・右坐骨骨折受傷後、退院して日常生活や家事が安全に行えるようになるためデイケアを利用することになったご利用者様

自分のことは自分でやりたいと意欲的な方なので、掃除や洗濯などお一人で行い転倒されています。リハビリスタッフとご本人様で話し合い、**やりたいこと・困っている事**を書き出し、**優先順位**をつけることにしました。まだできないことは、ケアマネを交えて話をしてヘルパーにやってもらうことになりました。

優先順位①「家の中が寒くて冬はこたつに入れたいと入れないから困る。」

優先順位②「自分の着るものは自分で洗って干したい。」

目標：①こたつで横になりテレビを見ることができる。②洗濯ができる。

【プログラム】

デイでは、グループ体操(30分ごとの集団体操)と個別ケア表(介護スタッフとマシントレーニング、歩行練習)、個別リハビリ(床上動作練習、伝い歩き練習、通電)をプログラムとして組みました。週2回では良くならないので、自宅で毎日起立練習をして頂きました。



こたつに入れるようになり、「横になって温まりながらテレビが見れる。」嬉しそうに話してくれました！

「次は洗濯！！」と話があり一緒にプログラムを作り、ご本人様が主体となって、「手を伸ばす運動したい」と意欲的に取り組んでくださいました。

「出来るようになった！」といい笑顔がみれました！



現在の空き状況(○空きあり △空きわずか)

通所	月	火	水	木	金	土
AM	△	○	△	○	△	△
PM	○	○	○	○	○	△

※午前/午後のみ利用も可能。時間は要相談。

通所:080-5141-8954 担当:井澤

訪問	月	火	水	木	金	土
AM	○	○	△	○	○	/
PM	△	○	△	○	○	/

※現在空きが多くあります。ご相談お待ちしております。

訪問:080-6386-9562 担当:関・清水